

「地方創生整備推進交付金」を活用した地域再生計画 (愛知県、愛西市及び弥富市)

ひと・自然 愛があふれるまち
愛西市の農業と生活を支える道づくり計画

作成主体	愛知県 愛西市
区域	愛西市及び弥富市 の全域
計画期間	R4~8年度



◆背景

- ・農家の減少や高齢化に対処するため、農業生産基盤の整備や広域農道及び関連市道を整備して営農条件を改善し、担い手農家への農地集積を促進する必要がある。
- ・市内隋一の集客力を誇る道の駅「立田ふれあいの里」の来場者数は横ばい傾向であるため、周辺施設と一体的な地域振興拠点として再整備を行う必要がある。

◆目標

- ・市道、広域農道の一体的な整備により、地域内交通ネットワークの拡充を図り、都市近郊の地域特性を活かした農業振興を図るとともに、暮らしと農業のバランスの取れた「人・自然・愛があふれるまち」の実現を目指す。

【数値目標】

- ・担い手農家への農地集積 212ha (R3) → 240ha (R8)
- ・レンコン出荷量の維持 2,480t (R3) → 2,480t (R8)
- ・交流人口の拡大 230千人 (R3) → 290千人 (R8)



◆取組

○市道及び広域農道の整備

市道 道路延長 6.32km

農道 道路延長 0.50km

【地方創生整備推進交付金（内閣府）】

総事業費 611百万円（うち国費 306百万円）



産直施設の利用者増を目指す
(道の駅)



農業交通等の円滑化を目指す
(愛西市：市道2号線)